

都道府県別賞一等

安心つてお金で買えるの？

宮城県 気仙沼市立階上中学校 一学年

大原 里愛

生命保険って何だろう……？

私が母に尋ねると、母は「ママも上手く説明出来ないけど……万が一何かあった時の安心を買っているんだよ。」と言いました。私は分かったようであり分かりませんでした。私が生命保険と聞いてイメージするのは、誰かが亡くなつてしまった時のお金、と言うイメージでした。その後、母は私達姉妹がお腹の中にいた時の事を話してくれました。

私の母は、私の姉がお腹で育っている時に何度か流産しそうになったそうです。そして妊娠七カ月の時に切迫早産になり、入院したり救急車で運ばれた事があったと話してくれました。入院した際、赤ちゃんを優先した治療で母の下半身は動かなくなった事もあり、子供のためと我慢していたのですが、とうとう別の病院へ転院搬送される事になったのだと……。その後新しい病院で治療を変えた母は、無事何事も無かったように歩けるようになったのですが、薬によって体質が変わりアレルギーが今でも残ってしまったと辛そうに話していました。その後も産後面会謝絶になったりしたそうで、当時妊娠を機に仕事を退職していた母は、まさかこんな妊娠生活が待っているとは思わず、生活が精一杯で入院前は毎月の保険料でさえ、どこか勿体なく感じていたそうです。ですが、通院だけでは改善せず入院を余儀なくされ、普段些細な事では我慢してしまふ母も、この時ばかりは私達赤ちゃんの事を第一に考え、自分の体調も敏感に感じとり、すぐ対応していたのだと聞きました。

そんな母は、入院中の生活はもちろんの事、入院費用や入院に伴う様々な出費、又生まれてくる我が子の出産準備でいつも頭が一杯で通院中はもちろん、入院している間もお金の計算や不安が尽きなかったそうです。

保険は未来を希望で照らす光になり、本人を支えるだけではなく家族の負担も減らしてくれるのだと。何もなければ気づかなかった保険の心強さ……。この時ほど保険の大切さとありがたみを感じた事はなかったそうです。もちろん、当時私達が生まれてすぐ、こども保険に加入した事は言うまでもありません。

保険といっても様々な保険がありますが、そのどれもがいざという時に私達をサポートしてくれるもの。母から聞いた医療保険は、保険によって入院中であつても手続きをすれば素早く入院費用が保障され、そのおかげで母は出産までの三カ月、保険を活用しながら出産に備えたそうです。

第61回中学生作文コンクール

保険は万が一何かあった時のお金を保障するだけではなく、その人や家族が安心して治療したり、暮らせるよう支えてくれるものです。私は今回の話を聞いて、母は私達が生まれる前から私達を大切に育ててくれたという事実を知り、感謝の気持ちが芽生えると共に、母の愛を深く実感する事が出来ました。私も、将来は母を見習って自分で保険を選び、日々の安全に備えていきたいと思えます。

誰もが将来は使うであろう色々な保険ですが、身近な出来事を通して保険の大切さについて知る事ができます。皆さんも自分の加入している保険や様々な保険について、知っている人に話を聞いてみてはどうですか？保険についてはもちろん、その人の思いまで、もっと深く知る事が出来るかもしれません。

私達が生まれてくる前に母が活用した保険は、将来の私や姉、その時の母を大きく助けてくれました。私達にその時の記憶はないですが、その保険に感謝したいです。そして、母の愛と保険によって、私達は健康で生まれ、今こうして元気に過ごしています。